

| | | | |
|-------------------------|--|-------|------|
| 区分 | 専門分野 | 単位 | 1単位 |
| 科目名 | 精神看護学概論Ⅰ | 時間数 | 30時間 |
| 講師名 | 専任教員 | 履修学年 | 1年次 |
| 概要 | 人間理解を深め心の健康、心の発達を理解し、心の働きを知るための理論や方法、様々なストレス下におかれた人々がおちいる状況と適切な危機介入を学ぶ。 | | |
| 学習目標 | 1.心の健康とはなにかわかる。 2.ライフサイクルにおける心の健康問題を理解する。 3.成長段階における発達段階と人間関係を理解する。 4.ストレス、危機状態とは何かを学び、心の健康がおかされる状態を理解する。 5.人間関係を含めた環境との関係を学習する。 6.精神医療の歴史や法制度がわかる。 | | |
| 授業内容 | | | |
| 回数 | 学習内容 | 授業形態 | |
| 1 | 心の健康とその考え方 | 講義 | |
| 2 | 心の機能と発達 ①フロイト発達論 ②自我の防衛機能 ③エリクソンの発達論 ④集団力動論 | 講義 | |
| 3～5 | ライフサイクルにおける危機と看護 ①乳児期から学童期 ②思春期・青年期 ③壮年期 ④老年期 ⑤家族関係 | 講義 | |
| 6～8 | 1.ストレスとは 2.危機概念 3.ストレスコーピング 4.危機介入 | 講義 | |
| 9・10 | リエゾン精神看護の対象や家族の関わりについて ①リエゾン精神看護の対象について ②身体疾患をもつ人の心の健康について ③患者を支える家族の心の健康について | 講義 | |
| 11 | 患者－看護師関係について | 講義 | |
| 12～14 | 1.精神保健及び精神障害者福祉に関する歴史と法制度について 2.患者の権利擁護について | 講義 | |
| 15 | まとめ/試験 | 講義・試験 | |
| 使用教科書・教材・参考書 | | | |
| 精神看護学Ⅰ 精神保健学 ニューヴェルヒロカワ | | | |
| 成績評価の方法 | | | |
| 筆記試験100% | | | |
| 備考 15回全て合同講義 | | | |